

老ノ木集会所・老ノ木児童公園 まちの縁がわ促進事業 第2回ワークショップ

令和7年9月6日(土) 9:00~11:00



宇治市では、地域課題やニーズを把握しながら、集会所(内)と公園(外)の一体活用を図り、公共施設の活用方法を提示することで、地域コミュニティの活性化・集会所と公園の利用促進を目指す「**まちの縁がわ促進事業**」を行っております。

令和7年度はモデル事業として、11月8日に老ノ木集会所・老ノ木児童公園において小倉連合町内会との連携イベントを行う予定で、11月8日のイベントに向け、9月6日に近隣住民の方々と老ノ木集会所・老ノ木児童公園の新しい使い方を考えるワークショップを開催しました。

なお、本ワークショップは2回目で、初回は7月31日に同会場で実施いたしました。



【第2回ワークショップの様子】

7月31日(木)
第1回
ワークショップ
～意見の発散～

9月6日(土)
第2回
ワークショップ
～意見の収束～

11月8日(土)
小倉連合町内会
連携イベント

第1回のワークショップは「老ノ木集会所・老ノ木児童公園でやってみたいこと」をテーマに、自由に回答いただく「**意見発散の場**」。第2回の今回は、老ノ木地域周辺で活躍されている、小倉連合町内会 野川会長、北宇治地域包括支援センター 森下センター長、小倉小学校 荒井 CS コーディネーターをお招きし、イベント参加者の方々と一緒に、「11月8日のイベントで何がしたいか」という具体的なテーマ設定のもと、「**意見収束の場**」として、参加者みんなで具体的なイベントを考えました。





【ワークショップ参加者との記念写真】

ワークショップには幅広い世代の方が参加され、「みんなで
お菓子を食いたい」や「みんなでたこ焼き・焼きそばを作りたい」
といった“食”に関する意見や、「鬼ごっこ」や「フォークダンス」と
いった、“体験型のイベント”に関する意見もあがる等、活発な
議論が繰り広げられました！

様々な意見の中でも、共通して「地域や世代間の繋がり」が
求められており、「繋がりづくり」の重要性を再認識しました。

11月8日は、この場所が地域の交流空間となり、新たな縁が
生まれる、「まちの縁がわ」になるためのキッカケになるよう、
取り組んでまいります。

老ノ木地域周辺にお住まいの皆様、お楽しみに♪

ワークショップのほかにも、「NPO 法人まちづくりねっと・うじ」、「北宇治地域包括支援センター」、「小倉連合町
内会」、「小倉小学校」等、老ノ木地域周辺で活躍されている方々の協力を得て参加者が楽しめる体験型イベントも
たくさん実施し、子どもから大人まで幅広い世代の方々、**約100名**にご参加いただきました！

当日の様子は以下のとおりです。

